

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年2月10日

上場会社名 株式会社 セレスポ

上場取引所 東

コード番号 9625 URL <http://www.cerespo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲葉 利彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 堀貴 貴司

TEL 03-5974-1111

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	8,040	4.7	636	16.2	642	15.5	384	15.7
25年3月期第3四半期	7,679	26.1	547	139.2	556	75.0	332	57.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	70.15	—
25年3月期第3四半期	60.63	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	7,322	4,080	55.7	744.14
25年3月期	6,865	3,720	54.2	678.40

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 4,080百万円 25年3月期 3,720百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,600	4.4	280	16.9	285	12.6	150	19.8	27.36

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	5,703,500 株	25年3月期	5,703,500 株
26年3月期3Q	220,320 株	25年3月期	219,612 株
26年3月期3Q	5,483,448 株	25年3月期3Q	5,484,610 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記業績予想に関する記述は添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第3四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
5. 補足情報 .....	7
部門別売上高 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、円安や株価の上昇などの要因により緩やかな景気回復の兆しが見られる中、2020年オリンピック・パラリンピックの東京招致が決まり、また企業業績の改善や消費税増税前の駆け込み需要による個人消費の拡大基調など、景気の回復に向けた期待感への高まりが見られました。一方で、新興国経済への懸念や消費税増税を控え、景気の先行きは不透明な状況も併せ持ちました。

このような状況下、当社では前事業年度より開始した「中期経営計画」に基づき、会場設営を中心とする運営体制から、イベント・プロモーションの総合請負企業へと発展・拡大する戦略を打ち出し、企画・制作・運営機能を含む総合的な機能を充実させた、いわゆる「イベント・ソリューション・パートナー」を目指して、収益性の向上に取り組んでおります。

売上高に関しましては、大型イベント並びにセレモニー及びセールスプロモーション案件の受注等もあり、総じて順調に推移して増収となりました。

利益に関しましては、売上高の増加に加え、各種原価低減への取組みが功を奏し、売上総利益が増加、営業利益、経常利益、四半期純利益とも増加しました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は8,040百万円(前年同期比4.7%増)、営業利益は636百万円(前年同期比16.2%増)、経常利益は642百万円(前年同期比15.5%増)、四半期純利益は384百万円(前年同期比15.7%増)となりました。

各部門別の状況は、次のとおりであります。

#### 〔スポーツ部門〕

日本陸上選手権大会、世界トライアスロンシリーズ横浜大会、国民体育大会競技、横浜国際女子マラソン大会の継続受注があったものの、その他スポーツイベント等の受注の減少により、売上高は1,932百万円と前年同期比10.7%の減収となりました。

#### 〔セールスプロモーション部門〕

展示会・販売促進イベント等の受注の増加により、売上高は1,746百万円と前年同期比25.3%の増収となりました。

#### 〔フェスティバル部門〕

大規模な市民祭等の受注による地域振興イベント等の取扱い増加により、売上高は1,443百万円と前年同期比3.4%の増収となりました。

#### 〔セレモニー部門〕

地鎮祭・竣工式等の受注の増加により、売上高は1,281百万円と前年同期比18.6%の増収となりました。

#### 〔コンベンション部門〕

会議イベントの受注の増加ならびに国政選挙の実施等があり、売上高は1,173百万円と前年同期比1.3%の増収となりました。

#### 〔レクリエーション部門〕

企業内行事の受注の減少により、売上高は425百万円と前年同期比1.4%の減収となりました。

#### 〔その他部門〕

各種式典等における備品の貸し出し需要等の受注の減少により、売上高は36百万円と前年同期比31.3%の減収となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期会計期間末の資産は前事業年度末に比べて456百万円増加し、7,322百万円となりました。これは主に現金及び預金が216百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が849百万円増加したことによるものであります。

#### (負債)

当第3四半期会計期間末の負債は前事業年度末に比べて96百万円増加し、3,241百万円となりました。これは主に買掛金が149百万円、賞与引当金が88百万円、それぞれ減少したものの、借入金が増加したことによるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産は前事業年度末に比べて359百万円増加し、4,080百万円となりました。これは主に利益剰余金が351百万円増加したことによるものであります。

(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期業績予想につきましては、平成25年7月8日に発表いたしました業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日(平成26年2月10日)発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,033,429	817,088
受取手形及び売掛金	1,244,731	2,093,763
原材料及び貯蔵品	21,031	22,874
未成請負契約支出金	28,503	43,054
その他	143,083	105,153
貸倒引当金	28,294	44,402
<b>流動資産合計</b>	<b>2,442,486</b>	<b>3,037,531</b>
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	384,822	375,419
土地	3,310,250	3,310,250
その他(純額)	108,640	101,436
<b>有形固定資産合計</b>	<b>3,803,713</b>	<b>3,787,105</b>
無形固定資産	30,800	23,084
投資その他の資産		
その他	667,828	554,256
貸倒引当金	79,336	79,787
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>588,492</b>	<b>474,469</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>4,423,006</b>	<b>4,284,659</b>
<b>資産合計</b>	<b>6,865,492</b>	<b>7,322,191</b>

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	578,247	428,830
短期借入金	200,000	850,000
未払法人税等	109,043	180,686
賞与引当金	113,732	25,490
1年内返済予定の長期借入金	732,520	600,004
その他	528,417	460,056
流動負債合計	2,261,961	2,545,067
固定負債		
長期借入金	671,368	514,693
退職給付引当金	71,175	73,075
役員退職慰労引当金	43,312	51,075
資産除去債務	41,134	42,351
その他	56,265	15,698
固定負債合計	883,255	696,893
負債合計	3,145,216	3,241,960
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,370,675	1,370,675
資本剰余金	2,155,397	2,155,397
利益剰余金	277,210	628,963
自己株式	62,424	62,604
株主資本合計	3,740,859	4,092,430
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	20,583	12,200
評価・換算差額等合計	20,583	12,200
純資産合計	3,720,276	4,080,230
負債純資産合計	6,865,492	7,322,191

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	7,679,497	8,040,709
売上原価	5,458,499	5,568,101
売上総利益	2,220,997	2,472,607
販売費及び一般管理費	1,673,320	1,836,447
営業利益	547,676	636,160
営業外収益		
受取配当金	34,003	15,350
受取保険金	7,931	-
その他	6,810	4,674
営業外収益合計	48,745	20,025
営業外費用		
支払利息	14,764	11,009
支払手数料	-	2,000
貸倒引当金繰入額	22,289	451
その他	2,837	0
営業外費用合計	39,891	13,460
経常利益	556,531	642,725
特別利益		
投資有価証券売却益	-	17,300
受取補償金	6,658	-
その他	494	-
特別利益合計	7,152	17,300
特別損失		
投資有価証券売却損	24,532	22,770
固定資産除却損	372	141
投資有価証券評価損	1,121	-
保険解約損	4,474	-
特別損失合計	30,501	22,911
税引前四半期純利益	533,182	637,113
法人税、住民税及び事業税	171,465	221,603
法人税等調整額	29,209	30,854
法人税等合計	200,674	252,457
四半期純利益	332,507	384,655

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

5. 補足情報

部門別売上高

当社の事業は、イベント総合請負業並びにこれらの関連業務の単一事業セグメントであります。従いまして、開示対象となるセグメントはありませんが、部門別の売上高は次のとおりです。

(単位：千円、%)

部 門	主要内容	当第3四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	
		金 額	前年同期比
スポーツ	ゴルフ・国体・インターハイ	1,932,913	89.3
セールスプロモーション	展示会・見本市	1,746,854	125.3
フェスティバル	市民祭・産業祭	1,443,921	103.4
セレモニー	地鎮祭・竣工式	1,281,407	118.6
コンベンション	記念式典・会議	1,173,495	101.3
レクリエーション	運動会・納涼祭	425,981	98.6
その他	資材の貸出	36,136	68.7
合 計		8,040,709	104.7

(注) 1. 上記金額には消費税は含まれておりません。

2. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。